



同朋新聞

どうぼうしんぶん

Dōbō Shimbun

12

Vol. 793 December 2023

Shinran
500th

〽慶讃テーマ〽
南無阿弥陀仏
人と生まれたことの意味をたずねていこう

カルト宗教と他の宗教を分けるのは
そこに教義の押し付けと人権侵害が
あるかどうかではないでしょうか

松田 彩絵

今月の写真

夕方の街を歩く親子
「私は大切に思っているけど、信じて、信じなくてもどちらでもいいよ」
大人であっても、子どもであっても、それぞれが信じる自由を持っています。
私たちはどのように宗教を信仰し、伝えていくべきでしょうか。(2・3面参照)

CONTENTS

2・3面

人間といういのちの相

宗教を見つめる
松田 彩絵さん



6・7面

特集

亡き人をおして
念仏の教えに出会う仏法相続の場
—大谷祖廟—



8面

組門徒会員の選定について
～男女共同参画に向けて～



4面

現在を生きる

縁 —お寺の掲示板—
第5回

5面

親鸞聖人にであう
第17回 [最終回]

9面

聞 今月の法話 第38回
[最終回]



東本願寺YouTubeにて
慶讃法要の様子を一部
アーカイブ公開しています。

慶讃法要 アーカイブ 検索

発行所
真宗大谷派宗務所
代表者 木越 渉
編集/東本願寺出版(真宗大谷派宗務所出版部)
〒600-8505 京都市下京区烏丸通七条上る
TEL.075-371-9189(東本願寺出版)
購読料 無料
送料 1部1カ年1,300円(部数により変動)
振替口座番号 01000-6-27404
加入者名 東本願寺出版部

真宗門徒として帰敬式(おかみそり)を受けましょう

連載

人間といういのちの相

宗教を見つめる

インタビュー ● 松田彩絵さん

昨年の安倍元首相銃撃事件をきっかけに、カルト度が高い宗教の家庭に生まれ育ち、さまざまな場面で人生の選択を制限されてきた「宗教2世」の存在がクローズアップされ、宗教についてもあらためて社会で語られるようになりました。

社会福祉士として、「宗教2世をはじめとした問題を抱えた方の支援をされ、さまざまな事情を抱えた方たちと、「人」として対話することを大切にしておられる松田彩絵さんのお話から人間の相を考えます。



貧困やDVなどの困難を抱えた女性を支援する「LETS仙台」所長。社会福祉士。山形県出身。宮城学院女子大学で保育学と社会福祉学を専攻後、2015年に恩師をとおして「宗教2世」の問題に関わったことを契機に、貧困女性支援などの活動に携わり、2019年に「LETS仙台」を立ち上げた。

この紙面では、さまざまな人を通して、現代社会の抱える課題や人間そのものについて考え、**宗祖御遠忌テーマ**「今、いのちがあなたを生きている」、**慶讃テーマ**「南無阿彌陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう」の学びを深めていきたいと思います。

「宗教2世」との出会い

松田さんが、「宗教2世問題」に関わるようになったきっかけはなんだっただけでしょうか。

私は、大学で社会福祉学を学び、卒業後は地域で福祉職として働いていました。2015年のある日、大学時代の恩師から学生との面談に同席してほしいと依頼されました。

その学生は大学1年生でしたが、母親が1年次の前期分の授業料を納めた後、残り3年半分の蓄えをある宗教団体にすべて献金してしまい、これから先どうしたらよいかという相談でした。初めは宗教に関する問題かと思いましたが、問題の核心は宗教ではありませんでした。確かに親は、ある宗教の信者でしたが、学生が困っているのは教育費がないことであって、宗教について悩んでいるわけではありません。借金をしてでも大学を卒業したいという本

人の意向があったため、申請可能な奨学金や支援制度、そして具体的な相談先を教えました。それまで、こういった宗教に関する問題は宗教者が関わるものだと思っていたのですが、相談を受けてこれなら私のフィールドである社会福祉の領域で解決できる問題もあるのではないかと気づきました。これが私の「宗教2世問題」に出会ったきっかけです。しかし、それ以降「宗教2世」の方々と関わりを深める中で、宗教そのものに関わる問題も見えてきました。

支援が必要な「宗教2世」の方と接していて、何か特徴として感じる点がありますか。

「宗教2世」には2つのパターンがあります。一つは、親が途中で宗教に入信した場合、もう一つは、生まれた時からその家庭が宗教を信仰している場合です。特に後者の場合は、自分を取り巻く世界のすべてがその宗教に強く染まっていた中で無意識に育ってきたので、強

い特徴がみられます。例えば、白黒思考と言ったりもしますが、「イエス」か「ノー」の2つの選択肢しかない方がとても多いです。私たちの生活の中では、人意見の相違があった時、相手が正しいと思わないけれど、言っていることはわかるというグレーゾーンが発生することでありま

と心を開いてくれるということがあります。相談するために役所に行っても、困っていることを説明するより先に、まず自分の宗教を理解してもらおうとするため、「それは家庭の問題でしょう」と言われて追い返されることもあります。確かに、宗教は家庭の問題だと言ったことも理解できるのですが、「宗教2世」の方に限っては、人権侵害の面からも問題があるので、単なる家庭の問題とは異なります。

もおられるのではないのでしょうか。そうですね。安倍元首相銃撃事件の前までは、自らの力で何かこの宗教はおかしいと気づかない限り、SOSを発信できない。そして、SOSを出したくても、出し方もわからない。私たちが、SOSを出してくれないから救えない、という状態が続いていました。しかし、事件後は、報道を受けて、「自分の家はやっぱりおかしい」と気づく方たちも増えました。

カルト宗教とは何か？

そういった宗教を一言でいって、カルト宗教とはどういうものだと思いますか。

カルト宗教と他の宗教を分けるのは、そこに教義の押し付けと人権侵害があるかどうかではないでしょうか。人権侵害の問題では、宗教団体による虐待のニュースも聞かれていますし、禁酒・禁煙・禁恋愛という団体もありま

す。そういった個人の自由を制限している時点で、それは人権侵害です。

また、生まれながらに家庭でその宗教を信仰していた場合、自分も信じない子どもは生きづらいですよね。だから親を慮ったり、生きるために、信仰しているふりをしている子たちもいます。でも、信仰とは、心の根っこにあるものだから、信仰があるふりをするって辛いことなんです。それでとんぱん精神を病んでいってしまう。それもれもってたら人権侵害だと思います。

私たちの生活の中にも、古くから家庭や地域の中で、宗教や宗教的文化として伝えられてきているものがあります。それは押し付けや人権侵害とは違うのでしょうか。

私の実家の宗旨は浄土宗で、子どものころは「仏さまにお供えして、念仏をしてからでない」とご飯を食べたら駄目だよなどと言われました。しかし、これはお作法レベルの話だと思っんです。例えば、今日はあなたがお供えをするべきだったけど、代わりにお父さんがやっておいたから、ご飯を食べようかという日もあるでしょうし、体調を崩していたり、受験勉強中であつたり、生活しているといろいろな事情がありますよね。

その事情をくんでくれるのは、カルト度の低い宗教だと思います。カルト度の高い宗教は、どんな事情があれ、それを守らなければならないのです。そのような違いはないのでしょうか。

愛する家族に、自分が一番大切に思っている教えを伝えるということとは



最近アイドルなどを応援することに「推し」という言葉が使われます。誰かに推している宗教があつて、アイドルのコンサートに行くみたいに、法話

自然でしようが、受け入れられない自由があるということも伝えないと、教えを子どもを支配する道具にしてしまうことになりすから、そこを確かめないといけないと思います。

そうですね。教えを伝えるって難しいです。教えに対して、私はこう思っているから、あなたにも伝えるけど、あなたも信じてもらえなくてどちらでもいいよというスタンスが大事なんだと思います。

それと同時に、その人が信じていることを尊重することも大事です。

おっしゃるとおりです。それがたとえカルトであつても、相手が信仰しているものを否定する権利は誰にもないですよ。

誰かに推している宗教があつて、アイドルのコンサートに行くみたいに、法話

私たちが考えるべきこと

「宗教2世」の方たちが信仰を捨てた時に問題が起きることはないのでしょうか。

「宗教2世」に起こる問題と言っても、いろいろあるのですが、親から身を離すために夜逃げしてお金がないといったケースもあります。また、信じていないことを隠し、信仰するふりをしているために、精神的なバランスを崩している場合もあります。そのように、生活困窮と精神面の不調が問題となることが多いように思います。

「宗教2世」の方たちは、いろいろな悩みを抱えながら、ずっと頑張り続けてきた方たちです。誰にも相談できない環境の中で、一人で悶々と考えて、自力で信仰をやめようと決められたわけですね。本当に大変な思いをされてきたと思うし、もっと社会全体から守られなければならない人たちだと思います。誰もが健康に、文化的に生きる権利があるというのが憲法第25条で定められているわけですから。

みんな「幸せになりたい」と思っているのに、そのなり方がわからない。何が幸せなのかわからない。そんな状況です。幸せとは何か。まずは居場所となる床があつて、暖をとれる布団があつて、雨風が防げる屋根があれば幸せなんじゃないかな、といった話をしています。

事件以降、社会的関心度も高いと思いますが、「宗教2世」が社会的な弱者で、サポートを必要とし、守られるべき存在であるという理解が、まだあまりないように感じます。私たちが今考えるべきことは一体なんでしょうか。

子どもは親を選べません。親が選ん

子どもは親を選べません。親が選ん

だ宗教が、たまたま間違っていたというだけの話です。また、その親も心から悪い人ではなく、ちよつと選ぶものを間違えただけなんです。 「宗教2世」と一口に言っても、一人ひとり、いろいろなバックボーンがあります。だから、「宗教2世」ってどんな人たちだろう」といった偏見の色眼鏡を外さないと、誰とも平等に話せなくなってしまう。日本人って、どこの学校の出身だとか、職業がどうかとか、そういうレッテルが一生付きまったりしますよね。でも、そういうことはいったん外して、人と人として話をしている方がいいなと思います。 「宗教2世」だからかわいそうという遠慮は必要ありません。確かに配慮すべきことはあるかもしれませんが、偏見や行き過ぎた遠慮は、かえって暴力になつてしまいます。ですから、ただの一人の人として話しかけてみたら、案外普通に話せるよというところをお伝えしたいです。 「宗教2世」に限らず、私たちは、どうしても相手の肩書き(レッテル)を気にして生活している気がします。しかし、そういった偏見を持っていること自体、自覚していないこともたくさんあります。そこに自他ともに傷つけあう根があるように思います。私たち自身が偏見を持つ身であることを自覚しながら、一人の人として相手と向き合っていくことが人間として生きていく上で本当に大事なですね。

(了)

通信員リレーレポート Vol.242

日本全国のご門徒の方々や各地で開かれている同朋の会を紹介します。

「かつて「聞法は全部自分のこととして聞きなさい」と教わりました。当時は自分足を運ぶようになった。」

富山教区第12組 本傳寺門徒 中陳 保昌さん(78歳)

組の同朋の会の世話役を務め、お寺の行事や聞法会、学習会へと熱心に身を運ぶ中陳さん。もともと時宗真宗に改宗。ここから中陳さんの真宗門徒としての歩みが始まった。

真宗門徒となつてみて、僧侶の話を聞ける機会が頻繁にあることや、仏事の際に参列者が「正信偈」を唱和する姿に大変驚かれたそう。「お通夜やお葬式にも参列してきましたが、そのようなことは一度も経験がありません。富山が真宗王国と呼ばれる所以を感じました」と当時の感動を語る。

中陳さんが浄土真宗の教えをもっと詳しく聞きたいと思つたきっかけは、通勤途中のラジオ番組で聞いた親鸞聖人の悪人正機説。善人でさえも極楽に行けるのだから、悪人が救われるのは言うまでもないという、およそ一般的な善悪の価値観からは考えられない言葉が、ずっと頭の片隅に残つていて、定年後に自然とお寺へ足を運ぶようになった。

「かつて「聞法は全部自分のこととして聞きなさい」と教わりました。当時は自分



中陳保昌さん

聴聞して育ちあう

富山教区第12組 本傳寺門徒

中陳 保昌さん(78歳)

現在を生きる

が悪い人間などとは思っていないかったとあらためて思います。しかし、聞けば聞くほど、うなずかざるを得ない自分と出あいます」と、聞法を通して自分自身が明らかにされていくことを実感しているという。

世話役をしている組の同朋の会では、テキストに「正信偈」を用い、1回当たり1〜3句ずつ丁寧に学びを深めている。これまでに「源信章」まで読み進めてきたが、中陳さんは近ごろ講師の先生の話す内容がだんだんと細部にいたるまでわかつてきたと感じている。「私たちにわかりやすいようによく考えて工夫してお話ししてくださっているからに他なりません。ただ、おこがましい言い方ですが、聴聞する者がいてこそその相乗効果があるとも思います。僧侶の方の伝道力を高めるのも門徒の大切な役割だと考えています。これからも聴聞を続け、僧侶と門徒が互いに育ちあうことのできるお寺づくりをしていきたいです」と中陳さん。

お話をつかがっていて、中陳さんをはじめご門徒のみなさんが聞法の間というものを本当に大切に思っていることが伝わってきた。「互いに育ちあう」という頼もしくも身の引き締まるお言葉をいただき、あらためてそのような場の充実に努めたいと思つた。



学習会で意見を述べる中陳さん(右) 於:長安寺

富山教区通信員

庭田 龍信

縁 お寺の掲示板

第5回

お寺の掲示板に込められたさまざまなお祈りを、今月の言葉と一緒に毎月お届けします。

一念寺

(岐阜高山教区 清見組) 岐阜県高山市清見町三ツ谷542

住職 藤守 博

権力者が歴史を作り 苦しむ人々は歌をつくる

アイランドの言葉

ですが、ウクライナとロシアの戦争をはじめとする昨今の世界情勢を目の当たりにし、戦争について考えるきっかけになればという思いから、最近ではこういった言葉を紹介するようにになりました。

一念寺には、境内のいたるところにたくさんのお祈りの言葉が貼り出されている。「増やした、というより、ただ外さなかつただけなんですけどね」と語る住職の藤守博さんは、「生活の中で目に留まった言葉をお寺に来てくださった方に紹介したい」とのこと。

そんな藤守住職は、「もを作っているんです」とこやかに教えてくださった。一つひとつ見ていくと、歌詞から抜粋した言葉も多い。「私の青春時代のほとんどは音楽とともにありました。浄土真宗の学びの中で、「正信偈」も「うた」だという

ことを知りました。親鸞聖人の教えが時代を超えて歌い継がれることで私にまで届いたということに、いのちのつながりを感じ、感動したことから、あらためて歌を大切にしていきたい」とのこと。

そんな藤守住職は、「もくばくず」という音楽グループの一員としてさまざまなお寺の法会や福祉施設で精力的に演奏活動をしている。お寺だけにとどまらない藤守住職の伝道活動が、今後も楽しみです。

岐阜高山教区通信員

渡邊 陽子

読者のお便り募集

『同朋新聞』の感想をはじめ、日々の思いなどをお寄せください。

宛先 Eメール/shuppan@higashihonganji.or.jp FAX/075-371-9211

〒600-8505 京都市下京区烏丸通七条上る 東本願寺出版「同朋新聞編集係」

◇住所・氏名・年齢・電話番号を明記してお送りください。紙幅の都合上、掲載時は添削・抜粋させていただく場合があります。

宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌記念 紅地天人之図総手刺繍御打敷謹納

〒600-8159 京都市下京区烏丸通東本願寺前
TEL フリーダイヤル 0120-07-6391
FAX フリーダイヤル 0120-34-2816
https://shibata-houiten.com/ @SHIBATAHOUITEN
(Webカタログ掲載・商品動画配信)

真宗大谷派 東本願寺御用達 京法衣事業協同組合加盟店

株式会社 柴田法衣店

オープンキャンパス&入試対策講座

12/17日 9:30-15:30

詳細・お申込はこちら



★家族でのご参加も大歓迎です★

高校1.2年生にオススメ! オープンキャンパス

高校3年生にオススメ! 入試対策講座

大学ってどんなところ? 大学生の生活は?? 「?」の答えはオープンキャンパスに!

模擬試験のあと、駿台予備学校講師が、一般入試のポイントや対策方法を解説します。

お問い合わせ: 入学センター 〒603-8143 京都市北区小山上総町 TEL: 075-411-8114(直通) E-mail: nyushi-c@sec.otani.ac.jp

Be Real 寄りそう知性

大谷大学



「恩」——そして今——

1262(弘長2)年11月28日、親鸞聖人は90年のご生涯を終えられました。亡くなる前のご様子は、曾孫の覚如によって次のように伝えられます。

口に世事をまじえず、ただ仏恩のふかきことをのぶ。声に余言をあらわさず、もつばら称名たゆることなし。

(『本願寺聖人伝絵』、『御伝鈔』、『真宗聖典』七三六頁)

(世間のことは口にされず、ただ阿弥陀仏のご恩の深いことを述べ、他のことは声に表さず、ひたすら念仏を称えて絶えることがありませんでした。)

入滅後、ご遺体は東山の延仁寺(京都市東山区)で火葬され、鳥部野の北にある大谷の地に埋葬されました。その10年後、吉水の北に廟堂が建てられ、聖人のご影像が安置されます。この御廟は覚如によって「本願寺」と名付けられ、聖人を慕う人々によって勤められていた御命日の集いが「報恩講」と呼ばれ、今に至ります。

親鸞聖人は苦しみ悩み迷うことの多い人生を生き抜かれた人でした。と同時に、本願念仏の教えに出あうことで、人と生まれたことの意味を確かめ「ほんとうに生きる道」を見出された人でもあります。

聖人がこの世に生まれ850年余りが経ち、お別れをしてから760年ほどが過ぎた今も、ご本山をはじめとする有縁の寺院、また、ご家庭のお内仏の前で「報恩講」が勤まります。「報恩講」に出あうことをおして、親鸞聖人に出あい直し、自分の人生に恩を見出し「ありがとう」と言える生き方をしているのかと問うことが願われています。

親鸞聖人に であう

浄土真宗をあきらかにされた親鸞聖人。

大谷中・高等学校「京都」で

生徒とともに学ばれている乾さんと、

中高生の素直(リアル)な問いを手がかりに、

「人と生まれたことの意味」を

親鸞聖人のご生涯に学んでいきます。



乾 文雄
京都教区近江第5組
正念寺住職
大谷中学・高等学校講師

「最 近あまり言わなくなったけど、『自分探しの旅』って聞いたことある?」

「ああある」

「でも探しても自分って無いよね」

「??」

「仏教の基本は、この世の一切は縁によって起るという『縁起』だったな。だから、世の中のものごととはつながりあっていて、独立しているものはない(諸法無我)、あらゆるものにそれだけで成り立っている実体というものはない(空)。去年『釈尊伝』を学んだ時に出てきたけど、覚えてるかな?」

「たぶん…」

「…ということ、自分探しをしてみたところで、自分だけで成り立っている自分なんてものは存在しない。時に『私が、私が』と我を主張することがあるけど、そんなもん無人島行ったらな、『私』なんて言っても意味がない。

覚えておこう。『私』と言えるのは自分のことを『あなた』と言ってくれる人がそばにいて初めて成り立つ。実にはありがたいうことなのよ。だから自分探しをして見えてくるのは『つながり』なのかもしれない。それが恩の正体かもな」

「よくわかりません。恩、お陰とかありがたいとかそういうことじゃないんですか?」

「そのとおりよ。私が今こうしてあることを支えている、またはその原因となっていることに心が向いたその時に感じる思いが『恩』。だから心の上に因と書くんやろつな」

「古いインドの言葉では、『恩』は『カタリニユー』というらしい。『なされたことを知る』という意味。ほう、法然さんのお寺、知恩院というやろ。法然さんの恩を心に刻んだ人たちが、忘れたらあかんといい思いで建てはったんやろつな」

「でも今の私があるためになされてきたことはいっぱいあるのに、それに気づか

ないのが私たち。今の自分がこうしてあるのは当たり前やと思ってる。そしてまた『私が、私が』と我を張って生きている。それを昔の人は恩知らずな生き方と言われたんやろつな」

「親鸞という人は、私であることがなかなか喜ばなかった人やったと思うのよ。たぶん生きるのが辛くてしょうがない人やったのよ。そんな人が法然という人をおして教えに出あって、すでに恵まれていた、与えられていた、支えられてもいた、守られてもいたと気づかれたんやろつな。そして、人と生まれたこと、自分であることを喜んで生きる、いわば『新たな自己』の生成が起ったんやろつな」

「それはな、教えに出あえたから勉強ができる人になれたとか、大きな仕事を偉い人になれたとかではない。その前に、自分に安心することが整ったんよ。だから、安心して勉強もし、仕事もする」ことができた」

「明治の時代にな、『人事を尽くして天命を待つ』という言葉がもてはやされていた時に、ちがう、そうじゃない! 親鸞さんが出あわれたのは『天命に安んじて人事を尽くす』道やと言われたのが…」

「清沢満之」

「すばらしい。まずは自分に与えられていたもの(天命)に安心して、できるところ、やるべきことに全力で取り組むということかな。この言葉に出あえたのも縁であり親鸞さんからの恩やと思うねん」

今の私は生まれる前から連続と続く縁の集大成であり、いただいていたさまざまに『恩』のかたまりとして存在しているのしょう。そこに、『この私を生かそう生かそうとする』はたらしきである。『いのち』が私となって生きています。『恩』を思えば気づかぬことばかり。そんな大事なことを意識できていない私が『恩を報らされる』ために開かれるのが報恩講なのだと思えました。南無阿弥陀仏

亡き人をおして 念仏の教えに出遇う仏法相続の場

大谷祖廟

真宗本廟(東本願寺)の飛地境内地である大谷祖廟は宗祖親鸞聖人の御廟所(墓所)です。大谷祖廟には、聖人をはじめ、本願寺の歴代門首、全国各地の寺院・ご門徒の方々のご遺骨が納められています。本特集ではその成り立ちや境内建物について紹介します。

大谷祖廟の成り立ち

真宗大谷派の寺院は全国各地に8,500カ寺以上あり、日々さまざまな営みの中で、お念仏の教えがひろまっています。こうした浄土真宗の歴史は、釈尊以来の仏教の伝統を受け継ぎながら、直接的には親鸞聖人のお墓所にその始まりを見ることができます。

1262(弘長2)年11月28日に聖人がお亡くなりになると、東山の西、鳥部野の延仁寺で荼毘にふされ、その後大谷の地に埋葬され、石塔が建てられました。

10年後の1272(文永9)年、聖人とともに教えを聞いた門弟らが、聖人の末娘である覚信尼と相談し、大谷の墳墓を改めました。そして吉水の地(現在の崇泰院)に廟堂を建立し、聖人の御影を安置し、そのご遺骨を移されました。これが聖人の御廟所の始まりです。

この御廟所には、親鸞聖人を慕い続ける多くの人々が全国から毎年参詣され、そこでお念仏の教えに出遇った慶びを新たに、それぞれの地元に戻られた後、お念仏の教えを聞き開き、さらにひろめていく道場が建てられました。それが真宗寺院の礎となって、今日にまでつながる念仏の土壌が全国各地に耕されていくことになり、1670(寛文10)年に、東本願寺の「大谷祖廟」が成立しました。

廟堂に跪ずきて涙を拭い、
遺骨を拝して腸を断つ。
入滅、年遙かなりといえども、
往詣挙りて未だ絶えず。

(「報恩講私記」『真宗聖典』七四二頁)



(「廟堂創立」『親鸞伝絵』康永本)／東本願寺蔵

大谷祖廟成立以降、境内は大規模な整備がなされていきます。特に、元禄年間(1700年頃)に造営された本堂・御廟唐門・惣門(現在の北門)は、宗派が所有する建物の中で、最も古い時代のものであり、また、文久年間(1860年頃)には現在の惣門、太鼓堂の建立などの整備が行われています。これまでの境内の拡張整備とおし、今日まで大谷祖廟が大谷の地にあり続けるのも、聖人の明らかにされた念仏の教えに生きた多くの御同朋によって護持されてきたからです。



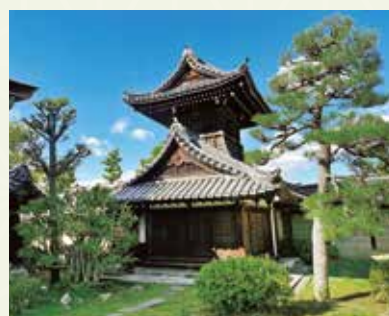
惣門



本堂



御廟唐門



太鼓堂

大谷祖廟への納骨

大谷祖廟には全国各地の寺院・ご門徒の方々がお納骨されます。多くは親鸞聖人をお慕いし、大谷祖廟で分骨される方や、お連れ合いや両親と一緒にのお墓に納骨をしたいという方が、日々納骨に来られます。また最近では、郷里のお墓についてやむを得ない事情から「墓じまい」をされ、大谷祖廟に納骨される方もおられます。

「納骨・永代経」・「申経」のお申し込み、お墓に関する相談がありましたら、大谷祖廟までお問い合わせください。なお現在の大谷祖廟は、建物の老朽化をはじめ、参拝される方々にゆっくりと寛いでいただく空間がないのが現状です。そのため、納骨に参拝される方々はもちろんのこと、日々参拝に訪れる方々にゆっくりとご参拝いただけるよう、大谷祖廟の総合的な整備事業の取り組みを進めています。



- ①受付**
毎日全国から多くの方が来所されます
- ②勤行**
納骨の前に本堂で勤行があります
- ③納骨**
式務員が御廟所にお骨をお納めします
- 別座接待**
別座納骨(1等～3等)では抹茶接待があります



問い合わせ先・案内図

〒605-0071 京都市東山区円山町477 電話:075-561-0777
納骨受付時間:8:45～11:30、12:45～15:30 定休日:無



お知らせ

「仏前結婚式」

大谷祖廟では、大谷祖廟境内にある賀慶殿にて仏前結婚式を執り行うことができます。大谷派寺院・門徒だけでなく、どなたでもお申込みいただけますのでお気軽に大谷祖廟までご相談ください。なお、京都市内では「真宗大谷派 岡崎別院」でも仏前結婚式を執り行うことができますので、岡崎別院での挙式を希望されます方は、岡崎別院までご相談ください。

※岡崎別院は現在総合整備事業に着手しているため、
2024年6月から挙式を執り行うことができます。



賀慶殿



仏前結婚式

「東大谷墓地」

宗祖親鸞聖人の墓所、大谷祖廟の南隣に位置する東大谷墓地は、東本願寺の飛地境内地であり、真宗大谷派が管理運営する墓地です。東大谷墓地では、随時、新規墓地を紹介しております(真宗大谷派に所属する寺院・教会、僧侶、門徒並びに縁故者に限る)。ご契約を検討の方は、ご相談、ご見学等、下記の大谷墓地事務所までお問い合わせください。



【お問い合わせ先】
東大谷墓地事務所
電話:075-561-4167 受付時間:8:30～16:00
定休日:祝日等を除く毎週木曜日



墓地

組門徒会の選定について

～男女共同参画に向けて～

真宗大谷派では、男女共同参画による宗門運営を推進するため、2014年1月に男女共同参画推進会議が設置され、特に組門徒会への女性参画推進のため「男女共同参画推進に向けた組門徒会員選定に関する特別措置条例」が制定されるなど取り組みを進めてまいりました。

このたび、宗会常会において本条例の期限を1期3年延長することとなり、来年3月には本条例が施行されて以降、4回目の組門徒会員の改選が行われます。

本特集では、あらためて男女両性で形づくる宗門運営の実現のため、組門徒会へのさらなる女性参画推進の取り組みについて紹介します。

組とは…

組は、寺院・教会が同朋会運動の更なる展開につながる教化活動がともにできるように構成された単位で、現在、全国に393の組あります。

組門徒会って？

組門徒会員は、門徒の代表として組や寺院・教会の教化活動の推進を担っています。また、組門徒会員で構成された組門徒会は、住職・教会主管者で構成される組会とともに組の運営を決定する重要な役割を担っています。

男女共同参画推進に向けた組門徒会員選定に関する特別措置条例とは？

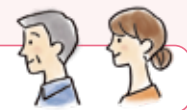
本条例は、女性の宗門運営への積極的な参画を実現する取り組みとして、制定されました。



以前は、組門徒会員として男性2人が選ばれることが多かった。

組門徒会員を選定する際に1人以上の女性を選定することが規定されました。

男性・女性1人ずつ選定



従来の選定方法で組門徒会員2人を選定し、加えて女性組門徒会員1人を選定



なぜ女性組門徒会員の選出が必要なの？

宗門全体の運営は、各教区から選ばれた議員で構成される「宗会」という議決機関で決定されます。宗会は、僧侶の議員で構成される「宗議会」と門徒の議員で構成される「参議会」の二院制で成り立っています。

また、教区の運営は「教区会」（住職・教会主管者の中から選挙で選ばれた議員と組長で構成）と「教区門徒会」（組門徒会から互選された門徒で構成）で決定され、組の運営は、「組会」と「組門徒会」で決定されます。

組門徒会は、教区門徒会と参議会の選出母体でもあるため、組門徒会への女性参画の推進が、男女共同参画による宗門運営を実現する基盤となります。



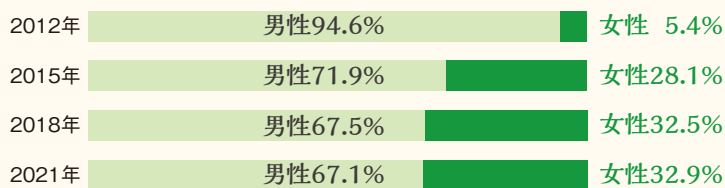
なぜ特別措置条例が延長されたの？

この条例は2014年に9年間の特別措置として制定されました。満了時には各寺院・教会から自然に女性の組門徒会員が選出され、女性の参画が宗門全体に深く浸透している環境になることが願われていました。実際に女性の組門徒会員は増加し、女性比率は5.4%（2012年）から、2021年の改正では32.9%となりました。

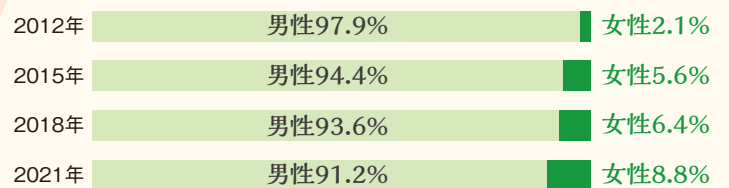
2021年の改選でも教区間における女性組門徒会員の割合は、5.7%（最少）～44.1%（最大）と浸透率に大きな開きがあります。また、教区門徒会（下記グラフ）や参議会議員といった役職者の女性の割合の大きな変化には至りませんでした。

しかし！！

組門徒会員の男女比



教区門徒会員の男女比



◆今後のさらなる男女共同参画に向けて

宗門内では、「特別措置条例ではなく、男性1人、女性1人を選定するという条例を定めるべき」等、男女共同参画の推進に向けて、さまざまな声が上がっています。このため、これまでいただいたさまざまな意見をふまえ、また教勢調査※の動向も見定めて、改選により選出された各組門徒会員をはじめとしたそれぞれ当事者の方々からの声や、意識等を丁寧に聞き取って、今後のさらなる男女共同参画の取り組みにつなげていくことが必要になります。

※教勢調査…社会状況に即した宗門の課題を把握するために、すべての寺院を対象に、宗門の現勢と教化活動の実態を調査する基幹調査。2024年1月に第8回教勢調査を実施。

このたびの組門徒会員の改選にあたり、男女共同参画の趣旨を十分にご理解いただき、各お寺から1名以上の女性が選定されるよう、引き続き、組門徒会への女性参画の促進のご協力をお願いいたします。

南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう

もし三日のいのちと 言われたらどうする?

第38回
[最終回]

長浜教区 敦賀組 隆法寺 おきのりよしみ
興法 慶実



今月の
法話

「仏法は、聴聞ちやうもんにきわまることなり」(蓮如上人御一代記問書)と教えられているように、真宗門徒は昔から仏法聴聞を大切にしてきました。日々の生活の中で、仏さまの教えを聞いていただくことを願いに、毎月一話ずつ掲載します。

「もし三日のいのちと言われたらどうする?」

この問いかけは、聞法学習会の座談の場で、ある先輩から投げかけられたものです。人生の中でこういう問いかけをもらうことも、普段自分のこととして真剣に考えることもなかなかないと思います。私をふくめて、その場にいた者が答えられずに黙って考えていると、この問いかけに具体的に答えてくれたお二人のことを先輩が教えてくれました。

一人はわんぱくそうな中学生の男の子で、「もし三日のいのちと言われたらどうする?」一日目はこうする、二日目はこうする、三日目はこうと、できるだけ具体的に答えてほしい」とお願いしたそうです。そうしたらその子は、「一日目はおいしい物を食べる」。二日目はいきいたところへ行く。一日目と二日目は比較的早く答えてくれたにも関わらず、三日目の答えはなかなか返ってきません。下を向いて黙ってしまっただ…。それで、「三日目は?」とも

う一度たずねたら、「気がふれ一度たずねたら、「気がふれる!」と真つ赤な顔して叫んだそうです…。

もう一人は、長年聞法されているお婆ちゃんに、同じようにたずねたところ、「二日目は今まで聞法して書きとめたものや、仏教書を読む」。二日目は信頼している先生に会いに行く。ではもし、その先生が亡くなっておられたら…と問い返したら、「ただただ念仏して過ごします」。三日目は、畳を(両手でかきむしる)こややつて終わっていくんでしょね」と、涙をぼろりと流された…。

そのお婆ちゃんのどうしてみようと、あがきのような音の音が忘れられないと、先輩から聞かせてもらいました。私には、このお二人の音が、よくぞ先立つてこういう声を上げてくださったなあ、とものすごく印象に残っています。

それで私自身はというと、この問いかけをもらった時、一日目、二日目、三日目と具体的に何をすることが思い浮かんだのではなく、「自分の死が思い浮かんで、真つ暗闇で閉ざされる、恐怖でしかない」と答えました。夜布団に入って、ぼおーっ

としてみると、何となく死に死ぬという事は、自分がこの世から消えるということ、何ともいえない恐怖に襲われます。自分の死の前には不安と恐怖におののいて終わっていくような自分自身というものを感じさせられます。

この「もし三日のいのちと言われたらどうする?」という問いかけは、表面の着飾ったものがはぎ取られて、自分自身というものがあらわにさせられる問いかけだと感じます。

この一番向き合わなくてはならない自分自身、つまり、自分の死の前には、どうしたらいいんやどうしたらいいいんや…、助けてくれ助けてくれと、死んでも死に切れない我が身を問題にしないで、日頃住職として、聞いて知って覚えた仏教の知識、分別で、わかったこととして人に向かつて教えを語っています。そういう私に、「もし三日のいのちと言われたらどうする?」という問いかけは、本当に問題にしなければならぬ我が身の課題に折に触れて向き合わせ、考えさせてくださる言葉となっています。

そして、中学生の子が、三日目

は、「気がふれる!」と真つ赤な顔して叫んだ。聞法されているお婆ちゃん自分の最後、「畳を(両手でかきむしる)こややつて終わっていくんでしょね」。このお二人のお言葉も、死を前にもがき苦しむしかない自分の姿、私の事実を言い当ててくださっているように感じます。

聞法していれば、死の問題も何とかなるだろう、自分の死を引き受けられるようになると思ってしまう。油断あるまじくそう思う呼びかけとして受けとめさせてもらいます。

私の問わなくてはならない問い、「自分の死の前には、死んでも死にきれない我が身」という一大事を、何度呼びかけられても気づけませぬ。自分の一大事の問題になりませぬ。それほど自分は、だいたいどうぶだと、何の根拠もないのに我が身を頼りにし、仏法をはねつけて生きている自分自身が、聞法をとおしてあきらかに知らされてきています。

教えを聞いているふりをしないで、背いている私の中身を大事に聞かせてもらいたいと感じています。

『法語カレンダー』 オリジナルポストカード プレゼントキャンペーン

期間：開催中～12月28日(木) 14時まで

『法語カレンダー』もしくは随想集『今日のことば』をお買い上げいただいた方に、法語カレンダーに掲載されている法語をデザインしたオリジナルポストカードセットをプレゼントします。
※1回のご注文につき1つプレゼント。

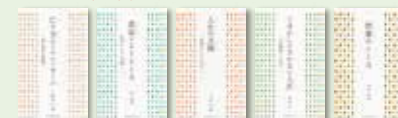


仏事冊子シリーズ第6弾 亡き方は地獄に落ちているのか?



『亡き方を偲ぶ-報恩のこころ』
林 憲淳(著)
私たちはなぜご法事をつとめるのか—
亡き方の願いに報い、自らの人生を見つめ直す
「報恩のこころ」を基礎としたご法事のあり方を尋ねる小冊子。

— 大好評 仏事冊子シリーズ —



新書変形判 16頁
定価：110円(税込)

東本願寺御用達
日下念珠店
〒600-8174
京都市下京区烏丸通花屋町下ル
電話 (075)351-6325
フリー-FAX 0120-89-5255
定休日：日曜日

ご注文・お問い合わせは 東本願寺出版 TEL:075-371-9189 東本願寺出版 検索

大谷祖廟報恩講―宗祖の教えを確かめ合う機縁―



法要の様子

9月27日から28日、宗祖親鸞聖人のお墓所である大谷祖廟において、報恩講が勤修された。大谷祖廟では、毎年この期間に門首、新門、鍵役が出仕し、勤められる。

27日は、遠夜法要に引き続き御俗姓、御伝鈔の拝読がなされた。宗祖の教えを確かめ合う機縁となった。

一年に一度、お迎えする大谷祖廟の報恩講。お念仏の教えに生きられた先達が伝えてくださった親鸞聖人の教えが今日の私たちに伝承され、あらためて共にお念仏の教えを確かめ合う機縁となった。



抹茶接待

是旆陀羅問題に関する教区説明会開催

10月6日に東京教区、同日16日に長浜教区で「是旆陀羅問題」に関する教区説明会が開催された。この説明会は、是旆陀羅問題について全宗門的に課題の共有を図るため、今年度から全教区に開催を呼び掛けている。両教区とも教区教化委員や組門徒会員等の役職者を中心として、僧侶が「観無量寿経」に説かれる「是旆陀羅」を誤った解釈で説いてきたことで、部落差別を温存し助長してきた罪責があることを確かめた。そのうえで、慚愧の念に立った新たな読み方について、本部で作成した学習スライドを用いた説明が行われた。

10月6日に東京教区、同日16日に長浜教区で「是旆陀羅問題」に関する教区説明会が開催された。この説明会は、是旆陀羅問題について全宗門的に課題の共有を図るため、今年度から全教区に開催を呼び掛けている。両教区とも教区教化委員や組門徒会員等の役職者を中心として、僧侶が「観無量寿経」に説かれる「是旆陀羅」を誤った解釈で説いてきたことで、部落差別を温存し助長してきた罪責があることを確かめた。そのうえで、慚愧の念に立った新たな読み方について、本部で作成した学習スライドを用いた説明が行われた。

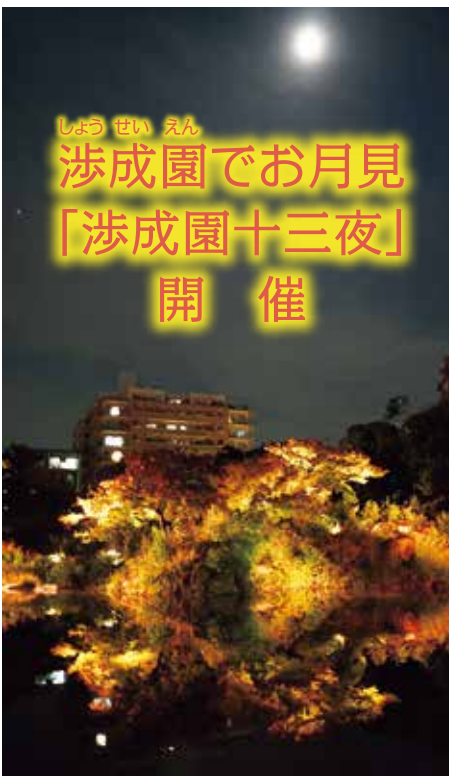


長浜教区

説明会には、解放運動推進本部(以下、本部)の本部委員が出向し、学習冊子『是旆陀羅問題について』を手がかりとして、僧侶が「観無量寿経」に説かれる「是旆陀羅」を誤った解釈で説いてきたことで、部落差別を温存し助長してきた罪責があることを確かめた。そのうえで、慚愧の念に立った新たな読み方について、本部で作成した学習スライドを用いた説明が行われた。

※是旆陀羅問題で問われている内容については、本誌2021年11月号、2023年6月号において連載してきましたので、ぜひご覧ください。

※学習冊子『是旆陀羅問題について』は無償で配布しておりますので、お読みになりたい方は、お手次のお寺や最寄りの教務所、または解放運動推進本部(075-371-9247)までご連絡ください。



渉成園でお月見「渉成園十三夜」開催

10月27日、渉成園にてお月見の会「渉成園十三夜」が開催され、約170人が参加した。お月見としては、十五夜が有名だが、旧暦の9月13日にあたる十三夜も日本古来のものとして親しまれ、また渉成園が「渉成園十三景」と称されていることにちなんだ企画。



トークライブの様子

大学大学院特任助教、太田陽介氏(植彌加藤造園庭園部庭師)、松田亜世氏(企画調整局参事)によるトークライブを開催。渉成園で実際に録音した音を聞きながら、音文化研究者・庭師・僧侶が渉成園を「音」という視点からそれぞれの考えを披露した。

「閨風亭」内では、おひがしさん門前未来プロジェクト参画事業者であり、東本願寺隣に位置するホテルカンラの協力により、お月見団子や渉成園十三景にちなんで13種の具材を使ったバラ

当日は夕方まで雷雨となり開催が危ぶまれたが、夜には雲間からきれいな月が見えるようになり、参加者からは「来年もぜひ渉成園でお月見をしたい」などの声がかかった。

なお、渉成園では10月28日から12月2日まで秋のライトアップも開催し、多くの方が訪れている。



渉成園園内の様子

2024年1月号より『同朋新聞』がリニューアル!

2024年1月号から『同朋新聞』がデザインを新たにリニューアルし、紙面が12面から8面となります。『同朋新聞』は宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌法要(2011年)をお迎えするにあたり、御遠忌広報の充実を図るため、当初8面だった紙面を2006年7月号から、12面に変更しました。御遠忌法要終了後も、宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要への広報を充実していくため、引き続き12面でお届けしていました。今春、慶讃法要が厳修されたことを受け、広報に特化した紙面を削減し、当初の8面に紙面を戻します。引き続き、充実した内容の紙面づくりを心掛けてまいりますので、新しい『同朋新聞』をお楽しみください!

新連載がスタート!

デザインを一新!

宗派ホームページからも『同朋新聞』をご覧いただけます



お知らせ 第58回「京の冬の旅」特別公開

京都の文化財などの魅力を伝え、ゆっくりと観光を楽しんでいたためのキャンペーンとして、第58回を迎える「京の冬の旅」に、東本願寺が今回も協力します。

東本願寺では、渉成園の園林堂・閻風亭を特別公開し、重要文化財の指定を受けた東本願寺諸殿を僧侶が案内します。
(主催:京都市・京都市観光協会)

渉成園 園林堂・閻風亭 特別公開

期間 2024年1月6日～3月18日 ※ただし3/1～3は公開休止

時間 【1・2月】9:15～15:30(受付終了15時)
【3月】9:15～16:30(受付終了16時)

料金 大人(中学生以上)500円/小学生250円 ※予約不要
(別途、渉成園への入園に庭園維持寄付金500円が必要です。)



僧侶の案内による東本願寺諸殿案内

期間 2024年1月6日～3月15日の毎週金・土曜

時間 ①9:30～10:30 ②12:30～13:30

料金 小学生以上 2,000円 ※事前予約制

案内コース 阿弥陀堂・御影堂・大寝殿・白書院



「京の冬の旅」の詳細は

ご案内

詳しくは、真宗大谷派(東本願寺)ホームページ「法要・法話のご案内」まで
もしくは、右のQRコードを読みこんでください。



真宗本廟(東本願寺境内) 京都市下京区烏丸通七条上

- ◇ **晨朝(おあさじ)**【場所】阿弥陀堂及び御影堂 【時間】毎日7時～
 - ◇ **晨朝法話** 【場所】御影堂 【時間】毎日7時30分頃～ 約15分
 - ◇ **真宗本廟法話** 【場所】視聴覚ホール・御影堂・参拝接待所仏間
【時間】通常10時10分～/13時10分～ 約25分
速夜日(12・27日)13時10分～ 約25分 御命日(28日)9時30分～ 約15分
※その他、時間・会場を変更する場合があります。
 - ◇ **参拝接待所ギャラリー** 【時間】9時～16時
「親鸞聖人のご生涯」(常設展)開催中
「人権週間ギャラリー展」12月5日～24日
- 詳しくは、真宗大谷派ホームページまで

しんらん交流館 京都市下京区諏訪町通六条下上柳町199番地

真宗本廟(東本願寺)へご参拝の際には、ぜひ真宗教化センター しんらん交流館にお立ち寄りください。
開館時間/平日 9時～18時 土日祝 9時～17時 休館日/毎週火曜日、12月28日～1月8日
※2024年1月9日より、開館時間が全日9時～17時に変更になります。

- ◇ **12月の定例法話**【場所】1階 すみれの間
【時間】毎日14時～ 動行後約1時間
※休館日の他、20日、27日は休会、その他都合により休会する場合があります。
- ◇ **12月の東本願寺日曜講演**
【場所】2階 大谷ホール 【時間】9時30分～11時
【講師】◆12月3日…木越康(大谷大学教授)◆10日…井上円(新潟教区浄泉寺住職)◆17日…三木朋哉(岐阜高山教区浄福寺住職)◆24日…難波教行(教学研究所所員)◆31日…休会
- ◇ **交流ギャラリー**(1階)【期間】開催中～12月18日(月)
「梅林秀行さんと歩く 東本願寺 水と緑の散歩道」展
- ◇ **しんらん交流館 Tera School**【対象】小学1年生以上(2年生までは要保護者同伴)
【日時】毎週月曜日 18時～20時30分(1階 すみれの間)
隔週日曜日 14時～16時30分(1階 会議室ABC)
土日は不定期でプログラミングコースやワークショップも開催しています。https://teraschool.org/

東本願寺いのちとこころの相談室 【TEL】075-371-9280
【開室時間】毎週木曜日 13時～17時(祝日または休館日、その他行事日は閉室)

全国のお寺での取り組みや読みもののページなど、さまざまな情報を発信しています。

「真宗トーク」アプリで 対話カフェ 対話って自分を喜ぶ場

参加費 無料 ～問いからはじまるコミュニケーション～

お寺での座談などのきっかけづくりに活用できる「真宗トーク」(対話コミュニケーションカード)のオンライン版体験会を開催します。ぜひお気軽にお申し込みください!

- 日時** ①2023年12月21日(木)18時30分～20時
②2024年1月24日(水)18時30分～20時
- 場所** オンライン(Zoom)
- 対象** 真宗大谷派の僧侶・門徒
※スマートフォンが使える、それ以外のPC等でZoomに参加できる方
- 内容** 「真宗トーク」アプリを使ったオンラインの対話コミュニケーション体験会
- 定員** 各回12名(先着順)
- 詳細・お申込みはコチラ

お問い合わせ
真宗教化センター寺院活性化支援室(寺院運営活性化支援担当)
メール kyokacenter_shienshitsu@higashihonganji.or.jp
電話 075-371-9208

読者のお便り

母と長男のお骨を納めに、10月に、妻と娘夫婦とともに本山にお参りしました。

実は8月に、「同朋新聞」のクロスワードの応募はがきで、真宗本廟収骨についてお尋ねしたところ、参拝接待所の職員さんからお返事をいただき、収骨を洗っていた気持ちや元気づけられたというところがありました。お手次のお寺さんにお世話になって無事に収骨することができ、肩の荷が下りた心地がしています。

久しぶりに訪れた東本願寺では、建物の大きさに圧倒され、白洲にて家族で記念写真を撮る時、「御堂が大きすぎて離れないと全景が入らないね」と話していました。

京都から帰ってきて、家のお内仏に毎日手を合わせる日々を送っています。

お便り募集 同朋新聞の感想をはじめ日々の思いなどをお寄せください。
宛先 Eメール/shuppan@higashihonganji.or.jp
〒600-8505 京都市下京区烏丸通七条上 東本願寺出版「同朋新聞編集係」
FAX/075-371-9211
※住所氏名年齢電話番号を明記してお送りください。紙幅の都合上、掲載時は添削・抜粋させていただきます。

滋賀県長浜市 東野 敬造(72歳)

『同朋新聞』の人気連載がついに書籍化!
新たな書下ろし2話をあわせて、全30話を収録

『仏典の星ぼし』 新刊

渡邊愛子(文) 臂美恵(絵)
A4変形判 68頁 定価:1,650円(税込)

仏典には、大人も子どもも親しみながら大切なことにふと気づかされる物語がたくさんあります。その中から30話を厳選し、情感豊かな文章と鮮やかなイラストで描いた絵本です。

生誕850年の時を経て…
なぜ人々は親鸞を語り続けるのか?
各界著名人30名の多様な親鸞観

『親鸞万華鏡』 12/1発売

武田鉄矢・中島岳志・齋藤孝・姜尚中 他26名
四六判 372頁 定価:3,300円(税込)

親鸞に関心をもち、さまざまなジャンルで活躍する方々にインタビュー。現代を生きる30名の人々の多様な親鸞観に耳を傾けます。生誕850年の時を経て、いま親鸞思想の豊かな可能性を未来へ向けて解き放つ一冊。

ご注文・お問い合わせは **東本願寺出版** TEL:075-371-9189

カルト問題相談窓口(真宗大谷派青少年センター) 075-354-3440(平日9時～16時)

入館状況については、研修部までお電話でお問い合わせください。

2024年真宗本廟奉仕のご案内

真宗本廟奉仕を機に、ぜひ「帰敬式」を受式ください。

◆真宗本廟おみがき奉仕団

2泊

2024年3月7日(木)~9日(土)

1泊

2024年3月7日(木)~8日(金)

春の法要を迎えるにあたって、真宗本廟内の仏具のおみがきを中心とした奉仕団です。

申込締切 2024年1月26日(金)



◆春の法要奉仕団

2泊

2024年4月1日(月)~3日(水)

1泊

2024年4月1日(月)~2日(火)

宗祖親鸞聖人の御誕生を縁とした親鸞聖人御誕生会(音楽法要)や全戦没者追弔法会等の「春の法要参拝」を中心とした奉仕団です。

申込締切 2024年2月21日(水)



同朋会館には、奉仕団参加者向けのカフェ(無料)がございます。ぜひ上山いただき、お仲間や他団体の方々とともに、ホッと一息つきませんか?



参加費 <2泊3日> 18,000円、米2kg(1升4合)または米代1,300円 <1泊2日> 13,000円、米1.2kg(8合)または米代800円 ※上記は大人(15歳以上)の場合です。

【お問い合わせ】同朋会館・研修部 TEL:075-371-9185

一年を通じて、一般の奉仕団(寺院・門徒会等)の募集も受け付けています。詳しくは同朋会館HPをご確認ください。

・ご入館される皆様に安心してお過ごしいただけるよう、新型コロナウイルス感染症予防対策を実施し運営しています。・具体的な対策については、同朋会館ホームページよりご確認ください。



真宗本廟奉仕参加者の声を「ご紹介」

奉仕団の話し合いでは、わきあいあいとしつつも、各々の悩みやつまずきを出しあって自分を振りかえるあたたかい時を過ごすことができたと思います。(50代 男性)

今月号の『同朋新聞』を読んで、

プレゼント付 クロスワードパズルを完成させよう!

「タテのカギ」「ヨコのカギ」それぞれの設問に答え、クロスワードパズルを完成させましょう! 12月号の『同朋新聞』を読むと、ほとんどの答えがわかります!!

※答えはすべて「ひらがな」でお答えください。

タテのカギ

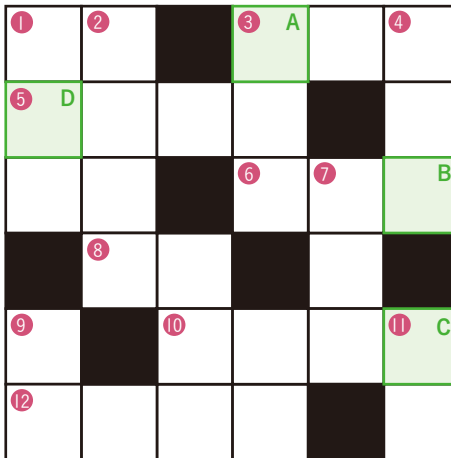
- 『男女共同参画に係る特別措置条例』は、「じ〇〇〇」の宗門運営への積極的な参画を実現する取り組みとして、制定されました。(8面)
- 「〇〇〇〇う大谷派」の寺院は全国各地に8,500カ寺以上あります。(6・7面)
- 「真宗〇〇〇」(コミュニケーションカード)のオンライン版体験会を開催します。(11面)
- 『親鸞聖人にであう』「清沢〇〇〇」先生は、親鸞聖人が出あわれたのは『天命に安んじて人事を尽くす』道だと言われました。(5面)
- 『人間というのちの相』今月のタイトルは、「〇〇〇教を見つめる」です。(2・3面)
- 真宗門徒として「帰敬式(おか〇〇り)」を受けましょう。(1・4・7面枠下)
- 『「聞」-今月の法話-』今月の筆者は、長浜教区の「興〇〇慶実」さんです。(9面)

ヨコのカギ

- 『親鸞聖人にであう』「〇〇水」の北に廟堂が建てられ、親鸞聖人のご影像が安置されました。(5面)
- 『現在を生きる』今月は、「〇〇〇教区」通信員庭田龍信さんが執筆しています。(4面)
- カルト問題のご相談は、真宗大谷派「青少年〇〇〇〇」へ。(11面枠下)
- 『人間というのちの相』松田彩絵さんは、「社会ふ〇〇〇」です。(2・3面)
- 9月27日から28日、「し〇〇そ親鸞聖人」のお墓所である大谷祖廟において、報恩講が勤修されました。(10面)
- 第58回を迎える「〇〇〇〇冬の旅」に、東本願寺が今回も協力します。(11面)
- 今月の『特集』は、「亡き人とおして念仏の教えに出会う仏法相続の場-大谷〇〇〇〇-」です。(6・7面)

答え

A	B	C	D
---	---	---	---



10月号のクロスワードパズルの答えは、あきばれ

読者のこえ (9月号を) 読んで

- ◆慶讃法要に参拝した時、「人と生まれたことの意味をたずねていこう」という言葉の意味を何回も考えたことを思い出し、あらためて忘れられない経験ができたと思いました。(80代男性)
- ◆「今月の法話 聞」今年生まれた娘との向き合い方、育て方を考えるよい機会となりました。ぶつかることもあると思いますが、ともに乗り越えていきたいです。(30代女性)

チャレンジ! 正解者の中から抽選で5名様に「東本願寺出版オリジナル図書カード1000円分」をプレゼントします!

郵便はがきまたはメールにて、①「クロスワードパズルの答え」②「郵便番号」・「住所」・「氏名」・「年齢」・「電話番号」と③『同朋新聞』の感想や紙面に関する要望を添えて、下記までご応募ください。今月号の締め切りは12月31日(日) (当日消印有効)です。

メールでも応募できます!!

はがきと同様に必ず上記①②③を記入し、「件名」に「同朋新聞12月号クロスワード応募」と入力の上 higashihonganjishuppan@gmail.comへお送りください。



応募はコチラ

【ご注意】◆当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。◆個人情報(住所)はプレゼントの発送および紙面づくりの参考に使用し、それ以外の目的には使用しません。◆感想は「読者のお便り」に掲載する場合があります。◆本クロスワードパズルは、独自のルールに基づいて作成しております。

宛先 〒600-8505 京都市下京区烏丸通七条上る 東本願寺出版「クロスワードパズル係」まで



編集室 だよ!

◇「親鸞聖人にであう」(5面)、「今月の法話 聞」(9面)の連載は、今号で最終回となります。「親鸞聖人にであう」では、乾先生と中高生の軽快な掛け合いから、聖人のいただかれた教えとともに、あらためて自分自身を考えました。また、「今月の法話 聞」では、毎月変わる執筆者のそれぞれの歩みの中で、真宗の教えから自らを問われる姿勢を学びました。乾文雄先生、「聞」をご執筆いただいた

皆さまに、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。来月号からリニューアルする『同朋新聞』もぜひお楽しみください。◇「もう年末か」と毎年驚いている気がします。あつという間に過ぎてしまう日々だからこそ、立ち止まって自分自身を振り返ることが大切なのでしょう。そのきっかけを『同朋新聞』にいただいているように思います。(古賀)

伝統の技を一堂に… 京仏壇ミュージアム

京都へお越しの際はぜひお立ち寄りください。(京都本社5階)



お仏壇・仏具はやっぱり京都! 合掌の心と共に194年

◆お仏壇・お仏具の事なら何でもお気軽にご相談ください。

☎ 0120-37-8585 各店共通

お内仏を中心とした生活・帰敬式実践運動のさらなる展開を願って…

【真宗大谷派 ご推奨品】



※御本尊は本山からお受けしましょう。(三折御本尊 小型 台なし)

三折御本専用 御厨子 価格 44,550円(税込)

※上記価格に三折御本尊、仏具は含まれておりません。 ※荷送料は別途です。 ※写真は別売りのAセット(12,650円・税込)仏具入りです。 ※価格はいずれも税込です。

- 仕様:木製外回り内部各段扉など黒塗仕上げ内部三方板金色仕上げ、扉には打掛金具打ち(金メッキ)小型三折御本専用黒塗付台(高さ4.5cm)
- 寸法:屋根張30cm 下幅27cm 奥行18.5cm 高さ37.5cm
- ◆全国各教務所様、並びに弊社本支店に現物見本がございます。 ◆パンフレット・資料をお送り致します。ご請求ください。



創業天保元年 伝統工芸 京仏壇・京仏具 株式会社 若林佛具製作所



文化財修理 社寺内装・外装工事 株式会社 若林工芸舎

京都本店 〒600-8218 京都市下京区七条通新町東入 築地店 / 札幌店 / 仙台営業所 / 福岡営業所

若林佛具製作所オンラインショップ <https://www.wakabayashi-jiin.com/>



荘厳仏具から内装・納骨壇まで、全国・宗派対応いたします。 お買い物にお得なクーポン配布中!

<https://www.wakabayashi.co.jp/>